

## 2 強いベンチャー企業\*の育成と重点分野の振興 (商工労働部)

### <ねらい>

国際競争の激化や経済のグローバル化、県内産業構造の変化などの諸課題に対応し、県経済が持続的な発展を遂げ、産業競争力の強化を図るためには、ベンチャー企業の質的・量的拡大や重点分野（IT/エレクトロニクス、バイオ\*、自動車）の集積と振興を図る取組みが求められています。

そこで、高付加価値型ベンチャーの創出・育成などに向けた支援や神奈川の産業を牽引する重点分野の振興に取り組めます。

### <めざすがた>

ベンチャー企業が次々と「生まれ・育ち・集う」環境が形成されています。

重点分野における既存集積の活用、ネットワーク強化など、産業の振興に取り組むことにより、神奈川の「強み」を生かした競争力のある産業が生まれ、育っています。

### <数値目標>

#### 目標① 大学発ベンチャー\*企業設立数（累計）

(単位：社)

実績(2005)	現状(2006)見込
104	120

2007	2008	2009	2010
135	150	165	180

(経済産業省「大学発ベンチャーに関する基礎調査」)

#### 目標② 中小企業技術革新制度（SBI R制度）における採択件数（単年度）

(単位：件)

実績(2005)	現状(2006)
過去5か年平均94件 (2001～2005年度)	88

2007	2008	2009	2010
95	105	115	130

(中小企業庁調べ)

※ 中小企業技術革新制度：中小企業の新技术を利用した事業活動を支援するため、関係省庁が連携して、研究開発とその成果の事業化を一貫して支援する制度

## <取り組む事業>

大学発・大企業発ベンチャーなどの高付加価値型ベンチャーの創出・育成、インキュベーター機能の強化に向けた支援を行うなど、ベンチャー企業が次々と「生まれ・育ち・集う」環境の形成をめざす「ベンチャー応援強化プログラム」を推進します。

また、神奈川が強みを有する重点分野の振興に向けたネットワークづくりや次世代産業の創出に向けた環境整備に取り組みます。

	構成事業	取組内容 (実施主体)	現 状 (2006 見込)	年度別計画			
				2007	2008	2009	2010
1	<b>大学発・大企業発ベンチャーの創出・成長促進</b> ベンチャー企業の創業期及び成長期における支援などにより、高付加価値型ベンチャー企業の創出を促進します。	大学発・大企業発ベンチャー創出促進支援事業における支援 (県)	支援件数 件 10	件 10	件 10	件 10	件 10
		「かながわベンチャー応援ファンド」による投資 (民間)	投資件数(累計) 件 56	件 75	件 100	件 125	件 150
2	<b>インキュベーター機能の強化</b> 入居企業に対する経営支援の充実などによりインキュベーター機能の強化を促進します。	インキュベーター施設の入居企業に対する経営などの支援 (民間)	支援企業数 社 46	社 40	社 40	社 40	社 40
3	<b>重点分野 (IT/エレクトロニクス、バイオ、自動車) の振興</b> 神奈川の産業を牽引する重点分野を対象にネットワークの構築・強化などに取り組みます。	研究成果の発表会、情報交換会などの開催 (県、民間)	発表会などにおける発表テーマ数	件 15	件 21	件 24	件 30